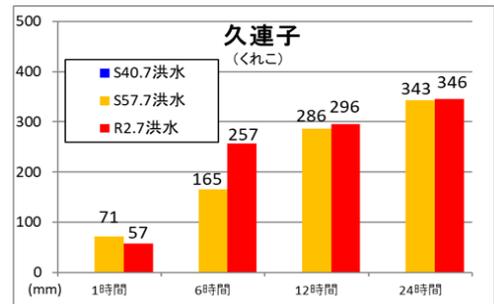


Q8. 令和2年7月豪雨時では、球磨川流域のうち川辺川流域に降った雨は少なかったため、川辺川の流量は小さかったのではないのでしょうか。

○ 令和2年7月豪雨は、球磨川流域の全域でこれまでにない記録的な豪雨となり、川辺川流域において観測史上最大の雨量を観測しました。水位についても、川辺川の柳瀬観測所において観測開始以来最高の水位を記録しています。

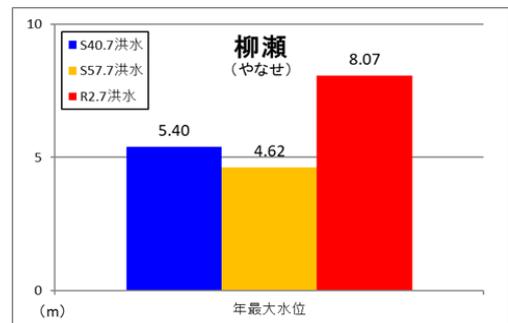


図 久連子雨量観測所、柳瀬水位・流量観測所の位置図



※S55.4の観測開始以来最大の雨量を観測

図 令和2年7月豪雨時の川辺川流域久連子雨量観測所の観測雨量



※柳瀬水位観測所は、S26.7より自記観測開始

図 令和2年7月豪雨時の川辺川柳瀬水位観測所の観測水位

- また、令和2年7月豪雨時の川辺川の柳瀬地点のピーク流量については、洪水時の流量観測（令和2年7月4日観測）結果より得られた、水位と流量との関係式から約3,400m<sup>3</sup>/sと推定しており、決して流量が小さかったわけではありません。

表 令和2年7月4日の川辺川 柳瀬観測所の水位流量観測結果

観測所名	河川名	位置 (km)	ピーク日時	ピーク水位 (m)	実績流量 (m <sup>3</sup> /s)	算出方法
柳瀬	川辺川	2.27	7/4 9:00	8.07	約3,400	水位と流量の関係から算出

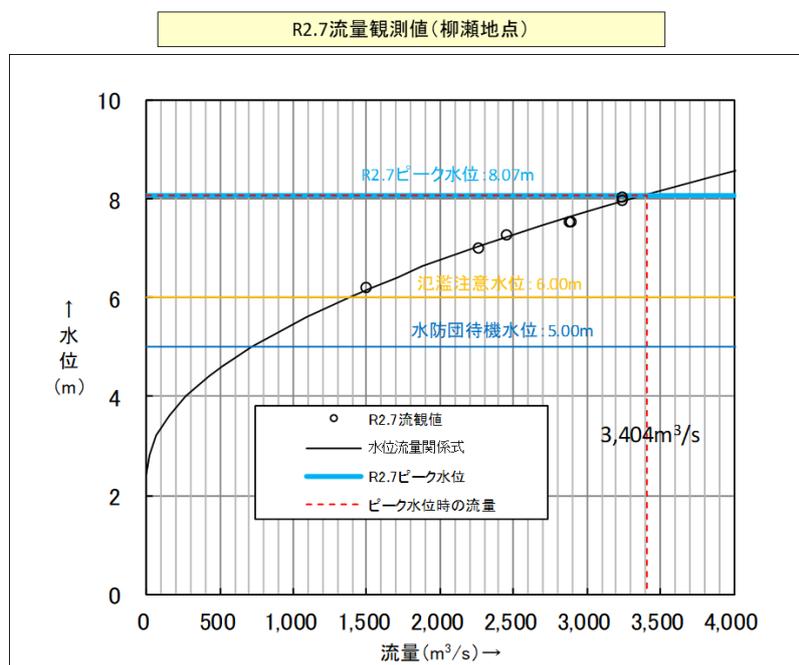


図 柳瀬水位観測所における水位と流量の関係図

- 令和2年7月豪雨時の川辺川流域の雨量、水位や流量の推定方法について、ご確認したい方は[こちら](#)をご覧ください。
- なお、令和2年7月豪雨時の川辺川流域の雨量、水位や流量の推定方法を含む令和2年豪雨の検証については、国土交通省八代河川国道事務所のホームページ「[第1回令和2年7月球磨川豪雨検証委員会](#)」、「[第2回令和2年7月球磨川豪雨検証委員会](#)」、「[参考資料 流量の推定について（令和2年10月20日）](#)」に掲載しています。